

開講日	2009年4学期 月曜日 18:30-20:30(一部時間変更あり)	講義場所	研究棟11階講義室B (7/13:教養部トレーニングルーム、7/27:病院第1会議室)	医	技	保
コーディネーター	名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野 教授 大塚 隆信			●	●	●
科目概要 および 期待される 成果	【概要】スポーツ医学に関する種々の専門的分野からの講義を通してトレーニング理論、運動生理学、スポーツ損傷に関する診断、治療、予防に対する知識を身につけ、競技力向上や健康維持のための運動処方、トレーニングの指導やスポーツ外傷の応急処置ができるスポーツ医、指導者を育成するプログラム。 【期待される成果】			※●:コア科目、○:選択科目		
目標とする 資格	日本体育協会公認アスレチックトレーナーの資格やNational Strength and Conditioning Association公認の資格 (Certified Strength and Conditioning SpecialistおよびCertified Personal Trainer)の取得をめざす。					

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
スポーツ医学総論	1	神経・筋の運動生理学とトレーニング効果	筋肉の全体構造から微細構造や、筋線維タイプごとの形態的、機能的特徴とスポーツ競技との関連や筋肉の複雑なコーディネーションを調節する神経および固有受容器神経筋系の適応について理解する。	4月6日	准教授 橋谷 光 名古屋市立大学 医学研究科細胞生理学
	2	レジスタンストレーニングのバイオメカニクスと生体エネルギー論	人体の骨格と筋について確認し、筋骨格系のバイオメカニクス、筋力、パワーに関連する諸要素、運動とトレーニングに関連するエネルギー機構と運動におけるエネルギー供給能とトレーニング効果について理解する。	4月13日	准教授 高石 鉄雄 名古屋市立大学システム自然科学研究科生体制御情報系
	3	呼吸、循環系、内分泌、代謝系の運動生理とトレーニング効果	心臓血管系と呼吸器系の解剖学的、生理学的特性について理解し、有酸素性運動とレジスタンストレーニングに対する心臓血管系、呼吸器系の短期的な反応の違いやトレーニングによる影響について学習する。	4月20日	病院准教授 薊 隆文 名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔・危機管理医学分野
	4	女性と運動	筋機能における性差と女性選手に及ぼす影響について理解する。また女性特有の運動障害や妊娠や出産前後における運動の留意点などについても学習する。	4月27日 ※病院第1会議室	非常勤講師 三浦啓子 名城大学薬学部体育研究室
	5	成長期の運動	成長期の運動が筋骨格系に及ぼす影響や、成長期に適切な運動やトレーニングについて学習する。	5月11日	准教授 和田郁雄 名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野
	6	スポーツ外傷とスポーツ障害(整形外科2)(下肢)	頭部および顔面に発生しやすいスポーツ外傷、スポーツ障害について学習し、外傷、障害の予防について理解する。	5月18日	准教授 小林正明 名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野
	7	運動のためのメディカルチェック(1)	スポーツ障害の予防、競技力向上のために必要なメディカルチェックについて理解する。内科的メディカルチェックについてそのポイントについて学習する。	5月25日	部長 成田ひとみ 名古屋市総合リハビリテーションセンター内科
	8	運動のためのメディカルチェック(2)	スポーツ障害の予防、競技力向上のために必要なメディカルチェックについて、特に整形外科的、運動学的な面からのメディカルチェックについて学習する。	6月1日	教授 浅井友詞 日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科理学療法専攻
スポーツ医学/外傷・障害各論	9	年齢と運動	加齢変化が運動器に及ぼす影響および中高齢者の運動が筋骨格系の健康に及ぼす影響や、トレーニングについて学習する。	6月8日	参与 丹羽滋郎 愛知医科大学運動療育センター
	10	スポーツ外傷とスポーツ障害(整形外科1)(脊椎、上肢)	脊椎および上肢に発生しやすいスポーツ外傷、スポーツ障害について学習し、外傷、障害の予防について理解する。	6月15日	講師 福岡宗良/ 病院講師 後藤英之 名古屋市立大学大学院医学研究科整形外科学分野
	11	スポーツと内科系疾患	内科的側面からのスポーツによる生理学的変化および病的変化について学習する。また運動中の突然死や熱中症についてその原因や予防について理解する。	6月22日	准教授 大手信之 名古屋市立大学大学院医学研究科心臓・腎高血圧内科学分野
	12	スポーツ外傷とスポーツ障害(顔面、頭部の外傷)	頭部および顔面に発生しやすいスポーツ外傷、スポーツ障害について学習し、外傷、障害の予防について理解する。	6月29日	病院准教授 相原徳孝 名古屋市立大学大学院医学研究科脳神経外科学分野
スポーツ医学・実技	13	運動処方(プログラムデザイン)	健康増進や競技力向上のためのレジスタンストレーニング、プライオメトリックトレーニング、スピード強化トレーニング、有酸素性トレーニングについてのプログラムデザインについて学習する。	7月5日 (日) ※13:00-15:00開講	理事長 瀬戸口芳正 医療法人MSMCみどりクリニック
	14	エクササイズテクニック(実技)	正しいレジスタンストレーニングのエクササイズとその一般的テクニックについて学習するとともに指導ができるよう理解する。またエクササイズの補助のテクニックを習得する。	7月13日 ※教養部トレーニングルーム	吉田 直人 森永製菓(株)健康事業本部ウイダートレーニングラボ
	15	応急処置、(BLSを含む)(実技)	運動中の外傷に対する応急処置について学習する。また運動中の心肺停止に対する心肺蘇生法について理解し、その技術を習得する。	7月27日 ※病院第1会議室	安藤雅樹 名古屋第二赤十字病院